



「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「がんばる子ども」の育成  
～あいさつをしよう・やくそくをまもろう・おもいやりをもとう～

泉佐野市立第三小学校

## 人と人が支え合える、令和6年(2024年)を祈って

今年は令和6年能登半島地震の発生により、すべての人々が胸を痛めて迎えたお正月と  
なっていました。

お亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災されたすべての皆様  
に心よりお見舞い申し上げます。今日の始業式では、教職員と子どもたち全員で黙とうを  
行いました。

古くから日本では1月のことを「睦月<sup>むつき</sup>」と言います。親しい人たちが集まって睦み合  
う、「仲良くしあう」ということから「睦月」と名付けられたのだそうです。

令和6年(2024年)は、どのような困難が起きようとも世界中の人々が睦み合い、乗り  
越えていくことができる、そのような1年になることを心より願っています。

さて、学校だよりNO.5(8月25日発行)にも記載しましたが、あらためて災害に関  
するお話と、お願いをいたします。内容については、昨年11月5日(日)に本校体育館で  
行われた大防災訓練のなかで、泉佐野市危機管理課の職員の方がご講演され、私も多くの  
ことを学ぶことができました。

### 1. 地震や台風を防ぐことはできないが、災害は小さくすることができる

地震や台風は自然によって引き起こされるもので、防ぎようがありません。しかし、災害  
は人や社会が被害に遭うことであり、備えることによって小さくすることができます。

### 2. 南海トラフ地震は必ず起きるといふ心構えを持つ

「今後、何年のうちに何パーセントの確率で起こる。」ということだけに注意を向けるの  
ではなく、いつ起きてもおかしくないといふ心構えを持っておくことが大切です。発生後  
の81分後には3.8mの浸水が予測されています。南海本線より山側に避難すること。

### 3. 津波や高潮による浸水が1m以上で人命が危険となる

0.2mで人の足はすくわれ、0.5mで車が浮きます。危機意識を高く持ちましょう。

ご家庭では家具の固定や、配置に注意しておくこと、非常備蓄品【家族が最低3日間  
(推奨7日間)は過ごせる分)や非常持出品(貴重品、医薬品類、小物道具、携帯用トイ  
レなど)の準備をお願いしておきます。

※『泉佐野市総合防災ハザードマップ』より引用

最後になりましたが、今年も子どもたちが安心、安全に過ごすことができる学校づくり  
をめざし、教職員一丸となって努めてまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。

校長 泉谷 一

※お子様の様子や情報はHPに掲載中です。

第三小学校

検索